

【個人許可申請の記載例】

別記様式第1号その1(ア) (第1条関係)

資料区分	① 1 1	受理年月日	② 3. 昭和 4. 平成	年	月	日
受理警察署	③	(署)				
許可証番号	④	許可年月日	⑤ 3. 昭和 4. 平成	年	月	日

該当する方に○ **古物商** 許可申請書
古物市場主

古物営業法第5条第1項の規定により許可を申請します。

申請日を記載

年 月 日

東京都 公安委員会 殿

申請者の氏名又は名称及び住所
東京都○○区○○1-1-1
桜田ハイツ101号室
桜田 太郎 ㊟

許可の種類	⑥ ① 古物商 2. 古物市場主		⑪ <input type="text"/> 国籍 ⑬ <input type="text"/> ()
氏名 又は名称	(フリガナ) ⑦ サクラダ、タロウ (漢字) ⑧ 桜田 太郎		
法人等の種別	⑨ 1. 株式会社 2. 有限会社 3. 合名会社 4. 合資会社 5. その他法人 ⑥ 個人		
生年月日	⑩	西暦 明治 大正 昭和 平成 年 月 日 0 1 2 ③ 4 0 0 3 6 0 1 0 1	
住所 又は居所	東京 都道 市区 府県 ○○ 町村 ⑫ ○○1-1-1 桜田ハイツ101号室 電話 (03) ○○○○-○○○○番		
行商をしようとする者であるかどうかの別	⑭ ① する 2. しない		
主として取り扱おうとする古物の区分	01 美術品類 02 衣類 ① 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 ⑮ 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類 (いずれか1つに○を付けること)		
代表者等	種別	⑯ 1. 代表者 2. 役員 3. 法定代理人	
	氏名	(フリガナ) ⑰ (漢字) ⑱	
	生年月日	⑲	西暦 明治 大正 昭和 平成 年 月 日 0 1 2 3 4
	住所	都道 市区 府県 町村 ⑳ 電話 () - 番	
			㉑ <input type="text"/> 国籍 ㉒ <input type="text"/> ()

記載要領

- 1 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
- 2 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 3 不要の文字は、横線で消すこと。
- 4 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

【個人許可申請の記載例】

別記様式第1号その2（第1条関係）

(/)

資料区分	① 13		受理年月日	② 3.昭和 4.平成	年	月	日
受理警察署	③	() 署)	許可の種類	④ 1.古物商 2.古物市場主			
許可証番号	⑤		許可年月日	⑥ 3.昭和 4.平成	年	月	日
所轄警察署	⑦	() 署)	営業所等整理番号	⑧			

営業所	形態	⑨ ① 営業所あり 2. 営業所なし 3. 古物市場								
	名称	(フリガナ) ⑩ リサイクルショップ サクラダ (漢字) ⑪ リサイクルショップ桜田								
古物市場	所在地	(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。) 都道 市区 府県 町村 ⑬								
	取り扱う古物の区分	01 美術品類 ⑫ 衣類 ⑬ 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 ⑭ 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 ⑮ 道具類 ⑯ 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類								
管理者	氏名	(フリガナ) ⑰ サクラダ タロウ (漢字) ⑱ 桜田 太郎								
	生年月日	⑰	西暦	明治	大正	昭和	平成	年	月	日
	住所	東京 ⑲ 都道 〇〇 市区 府県 町村 ⑲ 〇〇 1-1-1 桜田ハイツ 101号室 電話 (〇 3) 〇〇〇〇-〇〇〇〇番								

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

【個人許可申請の記載例】

別記様式第1号その3

電気通信回線に接続して行う
自動公衆送信により公衆の閲覧に
供する方法を用いるかどうかの別

1. 用いる 2. 用いない

送 信 元 識 別 符 号

h	t	t	p	:	/	/	w	w	w	.	k	e	i
s	h	i	c	h	o	.	m	e	t	r	o	.	t
o	k	y	o	.	j	p							

記載要領

- 1 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
- 2 不要の文字は、横線で消すこと。
- 3 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 4 送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。
- 5 送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。
- 6 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。